

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>2012年11月30日
株式会社 GSユアサ**国際宇宙ステーション用リチウムイオン電池を受注**

株式会社 GSユアサ(社長:依田 誠、本社:京都市南区。以下、GSユアサ)の100%出資会社「GS Yuasa Lithium Power, Inc.」(ジーエス・ユアサ リチウムパワー社。社長:ウィリアム モール、本社:米国・ジョージア州・ロズウェル)は、Pratt & Whitney Rocketdyne(プラット アンド ホイトニー ロケットデザイン社。本社:米国・カリフォルニア州・カノガパーク。以下PWR社)から国際宇宙ステーション用のリチウムイオン電池を受注いたしました。

現在、国際宇宙ステーションの電源としてニッケル水素電池が使用されていますが、PWR社はGSユアサのリチウムイオン電池を採用し、既に使用されているニッケル水素電池と置き換えます。リチウムイオン電池は国際宇宙ステーションの電源として、その運用に大きく貢献します。

これまで数年間にわたり、NASA(アメリカ航空宇宙局)やPWR社により、GSユアサの技術力や製造能力、電池の性能や品質に関する評価が実施され、今回の受注に至りました。

今回採用されたリチウムイオン電池(形式:LSE134、定格容量:134Ah)は、国際宇宙ステーションの電源用としてGSユアサが新規開発した製品で、現在国際宇宙ステーションに使用されているニッケル水素電池と比べ質量・体積ともに約3倍の高エネルギー密度を実現しました。また、このリチウムイオン電池は10年を超える国際宇宙ステーションでの使用が期待されています。

GSユアサは、宇宙分野におけるリチウムイオン電池のトップメーカーとして、これまでに数多くの人工衛星メーカーに製品を供給しており、軌道上においても全て順調に運用されております。

【LSE134の仕様】

項目	内容	備考
定格容量(Ah)	134	
電圧(V)	3.7	
寸法(mm)	130×50×263 (W×T×H)	高さ(H)は端子部を含まない
質量(kg)	3.53	

【写真】

1. 国際宇宙ステーション(提供:NASA)



2. 受注したリチウムイオン電池「LSE134」



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 新エネルギー本部 TEL 03-5402-5816

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報室 TEL 075-312-1214